

6.2. 口頭発表

本節には、気象研究所の職員が、平成 26 年度に筆頭者として行った講演・口頭発表などを掲載した。発表の情報は、タイトル、研究集会、発表年月、発表会場（都市名）の順で掲載した。

- | | | |
|------|----|---|
| 青木輝夫 | 1 | グリーンランド氷床における近年の衛星抽出積雪粒径及び雪氷微生物活動, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市 |
| | 2 | グリーンランド氷床上における光吸収性積雪不純物の積雪表面濃縮過程, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市 |
| | 3 | GCOM-C/SGLI snow products applied to Greenland ice sheet with MODIS data, 11th Annual Meeting, Asia Oceania Geosciences Society, 2014 年 7 月, 北海道札幌市 |
| | 4 | Aoki's grain size(AGS), near-infrared photometry(NIP) and shortwave-infrared photometry(SWIR), Intercomparison of Snow Grain Size Measurements Workshop: Results, 2014 年 8 月, イギリス, リーディング |
| | 5 | 各圏検証観測 campaign 計画-雪氷圏検証計画-, 第 4 回 GCOM-C 分野共通課題ワークショップ「実利用・打ち上げ後検証」, 2014 年 9 月, 北海道函館市 |
| | 6 | 積雪粒径測定手法の比較, 雪氷研究大会 (2014・八戸), 2014 年 9 月, 青森県八戸市 |
| | 7 | グリーンランド氷床表面に関する最近の研究動向, 日本気象学会 2014 年度秋季大会極域・寒冷域研究連絡会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市 |
| | 8 | 近赤外域イメージセンサーによる積雪粒径測定, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市 |
| | 9 | Radiative properties of snow and their application to climate study, International Snow and Ice Science Workshop, 2014 年 11 月, 新潟県長岡市 |
| | 10 | 2014 年 SIGMA-A&B サイト観測の報告と 2012 年 SIGMA-A 積雪不純物効果の再解析, グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響に関する研究集会, 2014 年 11 月, 北海道札幌市 |
| | 11 | MODIS データから抽出されたグリーンランド氷床上の積雪粒径, 第 5 回極域科学シンポジウム, 2014 年 12 月, 東京都立川市 |
| | 12 | Optical properties of snow simulated with physically based snow albedo model and satellite remote sensing of snow physical parameters, Centre National de Recherches Météorologiques, 2014 年 12 月, フランス, グルノーブル |
| | 13 | Snow parameters derived from MODIS data from 2000 to 2014 over Greenland ice sheet, GCOM/EarthCARE/PMM Joint PI Workshop, 2015 年 1 月, 東京都 |
| | 14 | グリーンランド氷床アルベド変動要因について-衛星リモートセンシングの結果から-, 第 5 回 SIGMA ワークショップ in 富山, 2015 年 3 月, 富山県富山市 |
| | 15 | グリーンランド観測の現場から~グリーンランドは融けているのか~, 第 1 回気象サイエンスカフェ in つくば, 2015 年 3 月, 茨城県つくば市 |
| 青梨和正 | 1 | Displaced Ensemble variational assimilation to incorporate microwave imager brightness temperatures into a cloud-resolving model for Typhoon Conson., The 31 st AMS Conference on Hurricanes and Tropical Meteorology, 2014 年 4 月, アメリカ, サンディエゴ |
| | 2 | 次世代のマイクロ波イメージャ降水リトリーバルアルゴリズム開発 (その 2), 日本気象学会 2014 年春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市 |
| | 3 | 台風進路予報のための領域非静力データ, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市 |
| | 4 | 雲解像モデル用の Neighboring Ensemble に基づく変分法同化法 (その 3), 日本気象学会 2014 年秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市 |

- 5 GPM マイクロ波放射計(GMI)用の降水リトリーバルアルゴリズム, 日本気象学会 2014 年
秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 6 Dual-Scale Neighboring Ensemble Variational Assimilation Scheme to incorporate
Satellite Microwave Imager brightness temperatures, アメリカ気象学会第 95
回年次会合, 2015 年 1 月, アメリカ, フェニックス
- 青柳曉典 1 4km 地域気候モデルへの都市陸面スキームの導入と現在気候 (2001 年-2006 年) 再現性の
検証, 日本ヒートアイランド学会第 9 回全国大会, 2014 年 7 月, 佐賀県佐賀市
- 2 ドップラーライダーによる都市キャノピー内乱流の観測に向けて, 第32回レーザセンシ
ングシンポジウム, 2014 年 9 月, 岐阜県高山市
- 3 ドップラーライダーを用いた都市域の粗度パラメータの推定, 日本気象学会2014年度秋
季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 足立アホロ 1 レーダーシミュレーターによる偏波パラメータ計算結果のレーダー観測への応用 (その
5) C-band 二重偏波レーダーによる降雨減衰の補正と降水強度の推定, 日本気象
学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 Correction of C-band radar observation for propagation effects based on the
self-consistency principle, 8th European Conference on Radar in Meteorology
and Hydrology, 2014 年 9 月, ドイツ, ガルミッシュ=パルテンキルヒェン
- 3 Estimation of Rainfall Rate from Polarimetric Radar Measurements at Attenuating
Frequency Based on the Self-Consistency Principle, Second International
Workshop on Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather
Resilient Cities (TOMACS/RDP), 2014 年 11 月, 東京都
- 4 二重偏波レーダーを用いた豪雨の直前予測手法の開発, 施設等機関研究報告会, 2015 年
2 月, 東京都
- 足立光司 1 航空機によって捕集された人為起源およびバイオマス燃焼から発生したエアロゾル粒子
の電子顕微鏡分析, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横
浜市
- 2 福島第一原子力発電所事故の初期に放出された球状セシウム粒子, 日本地球惑星科学連
合 2014 年大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 3 原発事故で大気中に放出された放射性粒子を電子顕微鏡で見る, 日本顕微鏡学会第70回
記念学術講演会, 2014 年 5 月, 千葉県千葉市
- 足立透 1 宇宙からの多波長光学観測による雷放電特性の推定, 日本地球惑星科学連合 2014 年大
会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
- 2 衛星光学観測に基づく雷放電特性の導出, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5
月, 神奈川県横浜市
- 3 Lightning characteristics derived from satellite spectrophotometric observation,
Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014 年 7
月, 北海道札幌市
- 4 フェーズドアレイレーダー観測データを用いた積乱雲内の渦の 3 次元解析処理の試み,
日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 荒木健太郎 1 ”ゲリラ豪雨”撲滅への道, 第 6 回ニコニコ学会 β シンポジウム気象セッション, 2014
年 4 月, 千葉県千葉市
- 2 Temporal Variation of Close-Proximity Soundings within a Significant Tornadic
Supercell Environment, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川
県横浜市
- 3 つくば竜巻をもたらしたスーパーセル近傍環境場の高頻度観測・解析, 日本気象学会
2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 4 2014 年 2 月の関東甲信地方大雪の観測研究, 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究
センター共同利用研究集会「中緯度気象・気候研究の現状と展望」, 2014 年 7 月, 岩

手県大槌町

- 5 2014年2月の関東甲信地方大雪の観測研究「降雪雲の雲物理構造一、降水雲の超微細構造の短時間変動の解釈」に関する研究討論会, 2014年9月, 北海道札幌市
- 6 雲の中では何が起きているのか 身を守るための実用気象学, 常総市立鬼怒中学校教育講演会, 2014年9月, 茨城県常総市
- 7 2014年2月関東甲信地方の大雪における詳細降雪分布の解析, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 8 2014年2月8-9日関東甲信地方大雪時の降雪雲の特徴, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 9 蟲が切り拓く局地豪雨予測, 昆虫大学2014in横浜, 2014年11月, 神奈川県横浜市
- 10 放射は天から送られたメールである メール解読の技術と応用, ワークショップ「降雪に関するレーダーと数値モデルによる研究(第13回)」, 2014年11月, 新潟県長岡市
- 11 顕著気象の実態解明と予測に向けた研究, 日本気象予報士会東海支部11月例会, 2014年11月, 愛知県名古屋市
- 12 顕著気象の実態と予測, 常総市防災研修会, 2015年1月, 茨城県常総市
- 13 南岸低気圧による大雪の解析研究, 第77回日本気象予報士会神奈川支部例会, 2015年2月, 神奈川県横浜市
- 14 一体なもの?ゲリラ豪雨~なぜ起こる どう予測する~, WEcafe vol.50, 2015年3月, 東京都

安藤忍

- 1 The 2.5-dimensional Deformation in Tokai region using InSAR analysis, GENAH2014, 2014年7月, 宮城県松島市
- 2 御前崎周辺における差分干渉画像解析のスタッキング結果について, 2014PIXEL 成果報告会, 2014年9月, 東京都文京区
- 3 2014年御嶽山噴火後に実施した機上観測結果(速報), 日本火山学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 4 InSAR時系列解析を用いたNyamuragira火山地域における地殻変動, 日本火山学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 5 InSAR時系列解析を用いたMayon火山周辺における地殻変動, 測地学会第122回講演会, 2014年11月, 茨城県つくば市
- 6 InSAR時系列解析による東海地域周辺の定常的な地殻変動, 日本地震学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 7 気象庁におけるSAR解析の取組と活用状況について, PIXEL研究集会・SAR研究の過去と現在、そして未来へ, 2015年3月, 茨城県つくば市

五十嵐康人

- 1 福島第一原子力発電所事故による大気環境影響, 大阪大学平成26年度放射性同位元素等取扱者継続登録者教育訓練, 2014年4月, 大阪府吹田市
- 2 新学術領域研究「福島原発事故により放出された放射性核種の環境挙動に関する学際的研究」A01-02班H25年度報告, 科研費恩田新学術領域全体会合, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 2011年3月つくば市で観測された放射性Csの物理・化学性状, 環境放射能除染学会第3回研究発表会, 2014年7月, 福島県郡山市
- 4 2011年3月つくば市で観測された放射性Csの物理・化学性状, 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年7月, 茨城県つくば市
- 5 On atmospheric radioactive pollution by the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant accident:Researches at MRI, Japan, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014年7月, 北海道札幌市
- 6 電子顕微鏡データの活用:エアロゾルデータベース構築の試み2, 第31回エアロゾル科

- 学・技術研究討論会, 2014年8月, 茨城県つくば市
- 7 Trials for Electron microscopy Aerosol Database, International Aerosol Conference 2014, 2014年8月, 韓国, 釜山
- 8 Characteristics of radio-Cs particles collected during the early stage of FDNPP accident, International Aerosol Conference 2014, 2014年8月, 韓国, 釜山
- 9 福島第一原発事故の初期段階で放出された球状 Cs 粒子, 2014 日本放射化学学会年会・第58回放射化学討論会, 2014年9月, 愛知県名古屋市
- 10 放射性物質の大気沈着・拡散過程および陸面相互作用の理解: ISET-R A01-02 チーム活動報告, International Symposium on Interdisciplinary Study on Environmental Transfer of Radionuclides from the Fukushima Daiichi NPP Accident (ISET-R), 2015年1月, 茨城県つくば市
- 石井憲介 1 気象衛星で観測された2014年ケルート火山噴火の傘型噴煙, 気象・火山・環境観測検討会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 2 気象衛星でとらえた傘型噴煙—2014年2月13日のケルート火山噴火—, 日本火山学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 3 全球移流拡散モデルによるカルデラ噴火時の降灰シミュレーション, 第12回環境研究シンポジウム, 2014年11月, 東京都千代田区
- 石井雅男 1 Toward the mapping of CO₂ system variables, with emphasis on their trends, Surface Ocean pCO₂ Mapping intercomparison (SOCOM) meeting, 2015年2月, 茨城県つくば市
- 石橋俊之 1 随伴演算子による観測データのインパクト評価とその応用(続報), 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Observing system simulation experiments with multiple Methods, SPIE Asia-Pacific Remote Sensing 2014, 2014年10月, 中国, 北京
- 3 4次元の背景誤差共分散行列を使った4D-Varによるアンサンブル生成と決定論的解析, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 石元裕史 1 赤外サウンダAIRSデータの1DVARリトリバルから推定した北極域対流圏中上層の水蒸気場とCloudSat/CALIPSO解析による雲情報との関係, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Humidity around ice clouds in middle to upper troposphere retrieved by using AIRS radiance data, AOGS 11th Annual Meeting, 2014年7月, 北海道札幌市
- 3 赤外サウンダによる火山灰光学特性の推定, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Estimation of volcanic ash refractive index from satellite infrared sounder data, AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 泉敏治 1 エーロゾルライダーのデータを利用した大気境界層高度算出, 第19回大気ライダー研究会, 2015年2月, 東京都千代田区
- 2 エーロゾルライダーのデータを利用した大気境界層高度算出, 第40回リモートセンシングシンポジウム, 2015年3月, 東京都港区
- 今田由紀子 1 ENSOの季節予測における熱帯太平洋-熱帯北大西洋間の大気海洋相互作用の重要性, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 平成25年度夏季の日本の猛暑に対する地球温暖化の寄与(Event Attribution), 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 気候変動と異常気象の力学と予測, 駒場全学自由ゼミナール『変化する気候・海洋地球・そして海洋生命』, 2014年6月, 東京都目黒区
- 4 Event attribution of the Japanese heat wave in summer 2013, AOGS 11th Annual Meeting, 2014年7月, 北海道札幌市

- 5 Sea Surface Temperature Anomaly in the North Tropical Atlantic and its Role in the Seasonal Predictability of ENSO, AOGS 11th Annual Meeting, 2014年7月, 北海道札幌市
- 6 統計的ダウンスケーリングを用いた局所的な豪雨に対するイベント・アトリビューション(要因分析)の試み, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 2014年のエルニーニョはなぜ成長しなかったか?, 長期予報研究連絡会『ENSOとその影響 ~我々はどこまで理解し, 予測できているのか~』, 2014年12月, 東京都
- 8 Our Event Attribution and Downscaling studies, 2015 IDAG Workshop, 2015年1月, アメリカ, ボルダー
- 9 Impacts of ENSO on the boreal winter climate in mid-latitudes via the stratosphere, CLIVAR ENSO Workshop, 2015年2月, オーストラリア, シドニー
- 10 イベント・アトリビューション研究の現状と気象研究所における計画, 異常気象分析検討会(定例会), 2015年2月, 東京都
- 碓氷典久 1 Covariations in sea-level along the Japanese coast and the Kuroshio-Kuroshio Extension system, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014年7月, 北海道札幌市
- 2 日本沿岸水位と黒潮・黒潮続流変動との関係, 日本海洋学会 2014年度秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 3 気象研究所における沿岸同化モデルの開発, 海洋レーダを用いた海況監視システムの開発と応用, 2014年12月, 福岡県春日市
- 4 Sea level variability along the Japanese coast in response to changes in the Kuroshio-Kuroshio Extension system, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 5 海洋モデルから見えてきた黒潮大蛇行の仕組み, 一般公開シンポジウム「気候系の Hot Spot」, 2015年3月, 東京都目黒区
- 内山明博 1 地上でのエアロゾル光学特性の連続観測(福岡と北京の比較), 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 浦川昇吾 1 COCOとMRI.COMの比較, 研究集会「海氷海洋モデリングの共通基盤構築に向けて」, 2014年7月, 北海道札幌市
- 2 全球非渦解像モデルにおける重力位置エネルギー収支, 日本海洋学会 2014年度秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 遠藤洋和 1 温暖化気候下における地域モンスーン降水の変化 ~熱力学的効果と力学的効果~, 日本気象学会 2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Regional differences of summer monsoon rainfall changes in a warmer climate: thermodynamic and dynamic effects, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014年7月, 北海道札幌市
- 3 Slower Warming Trend in the Northeastern Japan Summer during the 20th Century as Seen in Observational Data, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014年7月, 北海道札幌市
- 4 過去100年の地上観測データに基づく夏季日本の気候変動, データレスキュー及び100年再解析研究に関するミニワークショップ, 2014年9月, 東京都
- 5 過去100年に観測された夏季日本の気候変動, 第10回ヤマセ研究会, 2014年10月, 青森県弘前市
- 6 高解像度MRI-AGCMによるモンスーン降水の再現性, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 Thermodynamic and dynamic effects on regional monsoon rainfall changes in a warmer

- climate, 第95回米国気象学会年次大会, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 8 CMIP5 気候モデルにおけるヤマセの将来変化: 海面水温変化パターンとの関係, 第11回ヤマセ研究会, 2015年2月, 宮城県仙台市
- 9 Thermodynamic and dynamic effects on regional monsoon rainfall changes in a warmer climate, CMIP5 マルチモデルデータを用いたアジア域気候の将来変化予測に関する研究の第3回国際会議, 2015年3月, 東京都
- 大島長 1 航空機によるエアロゾルの観測とモデル研究, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 ミクロから全球スケールまでのブラックカーボンのモデル研究, 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年8月, 茨城県つくば市
- 3 Vertical transport mechanisms of black carbon over East Asia in spring during the A-FORCE aircraft campaign, 13th International Global Atmospheric Chemistry Science Conference, 2014年9月, ブラジル, ナタール
- 4 Vertical transport and removal of black carbon over East Asia in spring during the A-FORCE aircraft campaign, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 大塚道子 1 高頻度衛星観測による大気追跡風 (AMV) の同化実験, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Assimilation experiments of MTSAT rapid scan atmospheric motion vectors, Joint Workshop of 6th International Workshop on GCRM and 3rd International Workshop on NHM, 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 3 MTSAT-1Rによるラピッドスキャンデータのマesoscaleデータ同化への利用, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Latest Research and Development on EPS at JMA, WMO VCP Training Workshop on Data Assimilation and Mesoscale Ensemble Forecasting, 2014年12月, 中国, 香港
- 5 Latest Research and Development on Mesoscale Data Assimilation at JMA, WMO VCP Training Workshop on Data Assimilation and Mesoscale Ensemble Forecasting, 2014年12月, 中国, 香港
- 6 Assimilation experiments of MTSAT rapid scan data, 4th International Symposium on Data Assimilation, 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 岡本幸三 1 衛星搭載風ライダー (DWL) の観測システムシミュレーション実験 (OSSE) その2, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Status and plans of Next Generation Japanese Geostationary Meteorological Satellites Himawari-8/9, AOGS, 2014年7月, 北海道札幌市
- 3 衛星搭載風ライダーの同化に向けて: 観測システムシミュレーション実験 (OSSE) を用いた数値予報インパクト調査, 第32回レーザセンシングシンポジウム, 2014年9月, 岐阜県高山市
- 4 Assimilation of microwave imagers and precipitation radars in the ensemble-based variational assimilation method, 2013年EUMETSAT気象衛星会議, 2014年9月, オーストリア, ウィーン
- 5 Application of precipitation retrievals: Operational application at JMA, 第7回国際降水作業部会会合, 2014年9月, 茨城県つくば市
- 6 数値予報における衛星データの利用, 日本気象学会2014年度秋季大会地球観測衛星研究連絡会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 衛星搭載レーダの同化に向けて (その2) TRMM/PR と GPMcore/DPR の利用, 日本気象学会秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 8 数値予報における衛星データの利用, 日本気象学会秋季大会地球観測衛星研究連絡会,

2014年10月, 福岡県福岡市

- 9 Towards the assimilation of space-borne precipitation radar in the ensemble-based variational scheme., 第7回国際降水作業部会会合, 2014年11月, 茨城県つくば市
- 10 Towards the assimilation of space-borne precipitation radar in the ensemble-based variational scheme., 7th workshop of the International Precipitation Working Group, 2014年11月, 茨城県つくば市
- 11 Assimilation of precipitation radars on TRMM and GPM Core satellites., 第20回気象海洋衛星会議, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 12 Progress of assimilating space-borne precipitation radars, 4th International Symposium on Data Assimilation, 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 13 GPM/DPR 反射因子に対する、JMA-NHM との比較と同化初期結果, GSMaP および衛星シミュレータ合同研究集会, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 小木曾仁 1 高周波地震動の振幅分布から推定される泥流の発生位置と移動: 2013年10月16日伊豆大島, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 Location estimation by the spatial distribution of seismic amplitudes: Volcanic tremors of the 2008 Meakandake eruption and debris flow on Izu-Oshima island on 16 October 2013, 8-th Biennial Workshop on Japan-Kamchatka-Alaska Subduction Processes, 2014年8月, 北海道札幌市
- 3 高周波地震動の振幅分布から推定される土石流の発生位置と移動: 2013年10月16日伊豆大島, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「海陸広域観測網がとらえる波動現象と地球内部不均質構造」, 2014年9月, 東京都文京区
- 4 高周波地震動の空間分布から推定した御嶽山噴火前後の火山性微動の震動源, 日本火山学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 5 S波スペクトル比から推定した全国のサイト特性と、リアルタイム地震動予測への活用, 日本地震学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 6 S波スペクトル比から推定した全国のサイト特性と、リアルタイム地震動予測への活用, 第14回日本地震工学シンポジウム, 2014年12月, 千葉県千葉市
- 7 Site amplification factors of whole Japan area estimated from spectral ratio of direct S-wave and their application to the real-time prediction of ground motion, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 8 S波スペクトル比から推定した全国のサイト特性と、リアルタイム地震動予測への活用, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「揺れの即時的予測システム: 更なる高度化と新しい展開」, 2015年1月, 東京都
- 尾瀬智昭 1 赤道太平洋海面水温変動の中高緯度大気への影響頻度(2), 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 High-resolution AGCM Modeling and Application for Future Projection, 第7回全球エネルギーと水収支(GEWEX)に関する国際科学会議, 2014年7月, オランダ, ハーグ
- 3 Various ENSOs and East Asian winter monsoon, Second Session of East Asia winter Climate Outlook Forum, 2014年10月, 東京都千代田区
- 小田真祐子 1 台風進路予報の精度向上のための全球モデル用のアンサンブルに基づく変分法同化法の開発(その1), 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 台風進路予報向上のための全球モデル用のアンサンブルに基づく変分法同化法の開発(その2), 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 小畑淳 1 巨大火山噴火による環境変動ーモンスーン前の噴火か否かー, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市

- 2 巨大火山噴火が気候・生態系へ及ぼす影響—地球システムモデルによる予測—, 第12回環境研究シンポジウム, 2014年11月, 東京都千代田区
- 小山亮 1 MTSAT ラピッドスキャン観測により得られた台風領域の上層風の精度検証, 日本リモートセンシング学会第56回(平成26年度春季)学術講演会, 2014年5月, 茨城県つくば市
- 2 衛星データを用いて解析されたT1324の発達期の構造変化, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 2013年台風23号及び24号の発達期の構造変化の比較, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Japanese New Generation Geostationary Meteorological Satellites Himawari-8/9 and their Products for Severe Weather Monitoring and Forecasting, ESCAP/WMO 熱帯低気圧パネル・台風委員会, 2015年2月, タイ, バンコク
- 折口征二 1 NHM-EnVar システムの開発, 日本気象学会春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Development of a new Ensemble Variational Assimilation System in Meteorological Research Institute, AOGS 11th Annual Meeting, 2014年7月, 北海道札幌市
- 3 An investigation of flow-dependency using a new NHM-EnVar System, Joint Workshop of 6th International Workshop on GCRM and 3rd International Workshop on NHM, 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 4 雲解像アンサンブル実験による2012年台風第15号の多重壁雲構造と風速特性, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 5 An investigation of flow-dependency and a comparison of time-mapping methods using a new NHM-EnVar System, 4th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 6 Multiple Eyewalls and Wind Features in the 2012 Typhoon BOLAVEN, The 5th Research Meeting of Ultrahigh Precision Meso-scale Weather Prediction, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 梶野瑞王 1 粒径分布と吸湿性の気道沈着率への影響, 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年7月, 茨城県つくば市
- 勝間田明男 1 余震の自動イベント検出処理の開発(2), 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 Automated event identification of aftershocks and earthquake swarms, AOGS 2014, 2014年7月, 北海道札幌市
- 加藤輝之 1 台風1326号にともなう伊豆大島の大雨の発生要因, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 平成25年9月2日越谷・野田竜巻の発生要因, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Formation and maintenance mechanisms of Izu-oshima heavy rainfall, associated with Typhoon Wipha(T1326), 第11回アジア・オセアニア地球科学連合大会(AOGS2014), 2014年7月, 北海道札幌市
- 4 Factors of model underestimation of snow fall over the Japan-Sea coastal areas in middle Japan: Comparison with observed precipitation particles, Joint Workshop of 6th International Workshop on GCRM and 3rd International Workshop on NHM, 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 5 Effect of warm ocean current on accumulation of low-level water vapor to cause high impact weather: Case study of 6 May 2012 Tsukuba Tornado event, 第10回メソスケール気象と熱帯低気圧に関する国際会議(ICMCS-X), 2014年9月, アメリカ, ボルダ
- 6 Factors of model underestimation of snow fall over the Japan-Sea coastal areas in

- middle Japan: Comparison with observed precipitation particles, 第10回メソスケール気象と熱帯低気圧に関する国際会議(ICMCS-X), 2014年9月, アメリカ, ボルダー
- 7 平成26年8月豪雨の発生環境場と広島での大雨の発生要因, 「平成26年8月豪雨」に関する研究会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 8 2014年2月8日と14~15日の大雪の発生要因と過去事例との比較, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 9 つくば竜巻をもたらした下層水蒸気の蓄積過程における黒潮の影響, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 10 中部日本海側でのモデルが予想する降雪量の過小評価の要因と改善への取り組み: 観測された降水粒子との比較, ワークショップ「降雪に関するレーダーと数値モデルによる研究(第13回)」, 2014年11月, 新潟県長岡市
- 釜堀弘隆 1 再解析に表現される気候変動, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 再解析に表現される熱帯低気圧の降水量場構造, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 AMY reanalysis, Asia Oceania Geosciences Society(AOGS)2014, 2014年7月, 北海道札幌市
- 4 台風の最大風速と平均降水量の関係ー衛星観測と再解析からー, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 5 AMY reanalysis, Asian Monsoon Hydroclimate Workshop, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 川合秀明 1 中緯度の海洋下層雲の鉛直構造ー日変化ー, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Vertical profile analysis of cloud feedbacks in MRI-CGCM3, the CFMIP-EUCLIPSE meeting, 2014年7月, オランダ, エグモント・アーン・ゼー
- 3 中緯度の海洋下層雲の鉛直構造, 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター共同利用研究集会「中緯度気象・気候研究の現状と展望」, 2014年8月, 岩手県大槌町
- 4 Distress and dilemmas in developing and tuning models, Workshop on model tuning, 2014年10月, ドイツ, グライナウ
- 5 MRI participation in CMIP6, the 18th Session of the WGCM, 2014年10月, ドイツ, グライナウ
- 6 MRI-CGCM3の雲フィードバックの解析, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 全球モデルにおける中緯度下層雲の鉛直構造の解析, 第11回ヤマセ研究会, 2015年2月, 宮城県仙台市
- 川瀬宏明 1 SOUSEI program - The Program for Risk Information on Climate Change program -, The 3rd International Workshop on CORDEX-East Asia, 2014年8月, 韓国, 済州島
- 2 中部山岳における積雪の年々変動の再現実験とその要因分析ー近年3冬季の比較からー, 雪氷研究大会(2014・八戸), 2014年9月, 青森県八戸市
- 3 NHRCM20のアンサンブル実験による冬季日本海側における降水量の将来予測, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Uncertainty of future changes in winter precipitation simulated by NHRCM ensemble experiments in Japan, 13th International Regional Spectral Model Workshop, 2014年11月, 神奈川県横浜市
- 5 立山黒部アルペンルートにおける近年3冬季の降積雪の再現実験, 立山研究会2014, 2014年12月, 富山県富山市

- 6 地域気候モデルで再現される山岳積雪の解像度依存性, 第 5 回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2015 年 3 月, 愛知県名古屋市
- 川端康弘 1 大気-地表間におけるエネルギー輸送, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 北島尚子 1 日本付近の台風の構造変化, 第 41 回メソ気象研究会, 2014 年 5 月, 東京都千代田区
2 台風 1318 号の発達とそれに伴う近畿地方の大雨の発生要因, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
3 TRMM/TMI 輝度温度データで分類した台風の構造, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
4 1980 年代の米軍航空機観測を用いたドボラック法の再調査, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 北村祐二 1 混合距離の非等方性を考慮した境界層乱流モデルの構築, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
2 Estimation of the turbulent length scale across terra incognita with its application to a convective boundary layer, 3rd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2014 年 9 月, 兵庫県神戸市
3 数値モデルで診断される地表面熱フラックスの水平解像度依存性, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 木村一洋 1 気象研究所におけるマグニチュード体験イベント, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
2 伊豆半島東方沖の地震活動に関連した東伊豆奈良本の体積ひずみ計の急激な縮み以外の変化, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
3 体積ひずみ計の降水補正に用いる降水量の風速補正, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
4 気象庁のひずみ計に見られる東海地域の短期的スロースリップ以外の変化, スロー地震研究集会, 2014 年 9 月, 京都府宇治市
5 銚子沖スロースリップと房総半島スロースリップに伴う体積ひずみ計の変化, 日本測地学会第 122 回講演会, 2014 年 11 月, 茨城県つくば市
6 御嶽山田の原の傾斜計東西成分の降水補正, 平成 26 年度「GPS 大学連合」& 地殻変動連続観測関係者研究集会, 2015 年 3 月, 岐阜県瑞浪市
- 楠研一 1 気象研究所における高速スキャン・高分解能レーダーによる竜巻等の顕著気象に関する研究: 現状と今後, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 千葉県千葉市
2 弘前大学レーダーへの期待 —X バンドドップラーレーダーで何が見えるか—, ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウム, 2014 年 9 月, 青森県弘前市
- 楠昌司 1 全球大気モデル MRI-AGCM3.2 の降水量再現性, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
2 Reproducibility of precipitation over East Asia by CMIP5 models, 7th International Scientific Conference on the Global Water and Energy Cycle, 2014 年 7 月, オランダ, デン・ハーグ
3 Reproducibility of precipitation over East Asia by 20-km mesh global atmospheric model, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014 年 7 月, 北海道札幌市
- 朽木勝幸 1 スバル諸島ニーオルスンにおいて観測された積雪不純物濃度と積雪粒径, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
2 札幌における 2007-2013 年の 6 冬期間の積雪不純物濃度, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市

- 3 札幌における光吸収性積雪不純物濃度の長期変動, 雪氷研究大会 (2014・八戸), 2014年9月, 青森県八戸市
- 工藤玲 1 エアロゾルの長期変動が大気境界層へ与える影響, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 Development of AT Lidar-MSI synergy for retrieving the vertical profiles of aerosol components, EarthCARE Workshop 2014, 2014 年 9 月, 東京都
- 3 EarthCARE の AT Lidar-MSI 複合エアロゾルプロダクトの開発, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 4 Development of AT Lidar-MSI synergy for retrieving the vertical profiles of aerosol components, 2014 AGU Fall Meeting, 2014 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 國井勝 1 Data assimilation experiments of tropical cyclones with the NHM-LETKF, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
- 2 アンサンブルカルマンフィルタを用いた台風の位置, 中心気圧の同化実験, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 3 Data assimilation experiments for TCs with the LETKF, 2014 年度 AOGS 会議, 2014 年 7 月, 北海道札幌市
- 4 30-second-update ensemble Kalman filter experiments using JMA-NHM at a 100-m resolution, The 3rd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models., 2014 年 9 月, 兵庫県神戸市
- 5 Data assimilation experiments for tropical cyclones with the NHM-LETKF, The 3rd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models., 2014 年 9 月, 兵庫県神戸市
- 6 水平解像度 100m の NHM を用いた 30 秒サイクルデータ同化実験, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 7 アンサンブルカルマンフィルタを用いた台風の強風半径同化実験, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 8 30-second-update ensemble Kalman filter experiments using JMA-NHM at a 100-m resolution, The 5th AICS International Symposium, 2014 年 12 月, 兵庫県神戸市
- 9 Assimilation of Tropical Cyclone Track and Wind Radius Data with an Ensemble Kalman Filter, 2014 AGU Fall Meeting, 2014 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 10 30-second-update ensemble Kalman filter experiments using JMA-NHM at a 100-m resolution, 4th International Symposium on Data Assimilation (ISDA), 2015 年 2 月, 兵庫県神戸市
- 11 Implementation of a high-resolution atmosphere-ocean coupled model with an ensemble Kalman filter, 第 5 回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2015 年 3 月, 愛知県名古屋市
- 倉賀野連 1 海面高度の統計的時空間スケール情報を利用したアルゴ観測網の中規模渦捕捉能力の評価, 日本海洋学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 9 月, 長崎県長崎市
- 2 Ocean mass variations caused by barotropic response to seasonal atmospheric forcing, 大気物理学研究所との研究打合せ, 2014 年 10 月, 中国, 北京
- 3 Japan Report on National Forecasting System (MOVE/MRI.COM) and Japan Working Team - Progress in 2012-2014 -, 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト科学運営委員会, 2014 年 10 月, 中国, 北京
- 4 Evaluation of ARGO network for monitoring eddies using space-time correlation scale statistically estimated from 20-year SLA data, 2014 OSTST meeting, 2014 年 10 月, ドイツ, レイクコンスタンス

- 黒田友二 1 Role of medium-scale waves on the Annular Modes, 14th European Meteorological Society annual meeting, 2014年10月, チェコ, プラハ
- 2 強制が大気循環に与える影響を特定する新手法, 日本気象学会秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 3 Solar cycle modulation of the Southern Annular Mode -A simulation with a chemistry climate model, American Geophysical Union 2014 Fall meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 4 Influence of the solar cycle on the Polar-night Jet Oscillation in the southern hemisphere winter, Conference on Sun-climate connection, 2015年3月, ドイツ, キール
- 小林昭夫 1 水準測量と潮位から推定した房総半島の地殻上下変動(1966~2001年), 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 四国中部で2013年に発生した長期的スロースリップ, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 3 四国中部・東部で発生した小規模な長期的スロースリップ, スロー地震研究集会, 2014年9月, 京都府宇治市
- 4 銚子付近の長期的スロースリップ, 日本測地学会第122回講演会, 2014年11月, 茨城県つくば市
- 小林ちあき 1 JRA-55で表現された平均子午面循環の特徴(3), 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Brewer-Dobson circulation diagnosed from JRA-55, SPARC Data Assimilation(DA) and SPARC Reanalysis Intercomparison Project(S-RIP) Workshops, 2014年9月, アメリカ, カレッジパーク
- 3 JRA-55ファミリーにおける降水量と海面水温との関係の再現性評価, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 従来型観測データのみを用いた長期再解析 JRA-55C の評価, 「急発達する低気圧の実態・予測・災害軽減に関する研究集会」「異常気象研究会」, 2014年11月, 京都府宇治市
- 財前祐二 1 つくばにおける新粒子生成イベント発生頻度の季節変化, 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年7月, 茨城県つくば市
- 齋藤篤思 1 氷晶核活性化特性の季節変化, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 エアロゾル・雲核・氷晶核数濃度の地上モニタリング観測, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 齊藤和雄 1 やまじ風の正体, 日本気象学会2014年公開気象講演会「局地風の世界」, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 JMA's Regional Atmospheric Transport Model Calculations for the WMO Technical Task Team on Meteorological Analyses for Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident., Seminar at Sao Paulo University, 2014年5月, ブラジル, サンパウロ
- 3 Super High-Resolution Mesoscale NWP with the K-computer, Seminar at Sao Paulo University, 2014年6月, ブラジル, サンパウロ
- 4 On the northward moisture transport by ageostrophic winds associated with a tropical cyclone., Asia Oceania Geosciences Society(AOGS)2014, 2014年8月, 北海道札幌市
- 5 Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS)., 8th Meeting, WWRP Working Group on Mesoscale Weather Forecasting Research, 2014年8月, カナダ, モントリオール

- 6 On the Northward Moisture Transport by Ageostrophic Winds Associated with a Tropical Cyclone, The World Weather Open Science Conference 2014 (WWOSC2014), 2014年8月, カナダ, モントリオール
- 7 Super high-resolution mesoscale NWP with the K-computer., The World Weather Open Science Conference 2014 (WWOSC2014), 2014年8月, カナダ, モントリオール
- 8 The Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS)., The World Weather Open Science Conference 2014 (WWOSC2014), 2014年8月, カナダ, モントリオール
- 9 On the Ageostrophic Winds Associated with a Tropical Cyclone, The 3rd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models., 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 10 Super high-resolution mesoscale NWP with the K-computer., The 3rd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models., 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 11 HPCI 戦略プログラム「超高精度メソスケール気象予測の実証」(2), 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 12 Northward Ageostrophic Winds Associated with a Tropical Cyclone., AMS 95th Annual Meeting, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 酒井哲 1 ライダー・気球等を用いたエアロゾルと雲の観測, 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年8月, 茨城県つくば市
- 2 GOSAT 検証用可搬型ライダーによる最近の観測成果, 第32回レーザーセンシングシンポジウム, 2014年9月, 岐阜県高山市
- 3 局地大雨予測のための機動観測用水蒸気ライダーの開発, 第32回レーザーセンシングシンポジウム, 2014年9月, 岐阜県高山市
- 4 局地大雨予測のための機動観測用水蒸気ライダーの開発, 第40回リモートセンシングシンポジウム, 2015年3月, 東京都
- 5 局地大雨予測のための機動観測用水蒸気ライダーの開発, 第40回リモートセンシングシンポジウム, 2015年3月, 東京都港区
- 坂本圭 1 分散開発に向けた MRI.COM パッケージの開発, 研究集会「海氷海洋モデリングの共通基盤構築に向けて」, 2014年7月, 北海道札幌市
- 2 日本沿岸海況監視予測システムに向けた瀬戸内海モデルの開発 II, 日本海洋学会 2014年度秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 3 Development of a Seto-Inland-Sea model toward operational monitoring and forecasting, PICES Annual meeting, 2014年10月, 韓国, ヨス
- 4 A practical scheme to introduce explicit tidal forcing into an OGCM, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 櫻木智明 1 北西太平洋における台風急発達の統計調査, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 佐々木秀孝 1 Projection of Future Climate Change around Japan in a Non-hydrostatic Regional Climate Model, 3rd Lund Regional-scale Climate Modelling Workshop, 2014年6月, スウェーデン, ルンド
- 笹野大輔 1 南大洋における $p\text{CO}_2$ と $p\text{CH}_4$ および AOU の関係, 日本海洋学会 2014年度秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 2 Close linkage between $p\text{CO}_2$, $p\text{CH}_4$ and oxygen in the seasonal ice zone of the Southern Ocean, 第5回極域科学シンポジウム, 2014年12月, 東京都立川市
- 佐藤英一 1 Characteristics of descending reflectivity cores observed by Ku-band radar, 日本地球惑星科学連合 2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 Kuバンドレーダーによる降水コアの解析, 日本地球惑星科学連合 2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市

- 3 Descending reflectivity core (DRC) analysis by Ku-band radar, First International Workshop on Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilie, 2014年5月, 茨城県つくば市
- 4 Data archive at MRI, First International Workshop on Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilie, 2014年5月, 茨城県つくば市
- 5 竜巻の気象学的構造と樹木被害の特徴, 竜巻による樹木被害および被害発生風速に関する研究集会, 2014年5月
- 6 竜巻の親雲の構造解析-越谷・野田竜巻のケース-, 日本気象学会 2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 7 気象レーダーを用いた火山噴煙の解析 I : 二重偏波パラメータによる噴煙領域の特定, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 8 気象レーダーを利用した災害の監視 (竜巻から火山まで), 気象・火山・環境観測検討会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 9 Fast scan radar observation of tornadic supercell in Tokyo during TOMACS, 27th Conference on Severe Local Storms, 2014年11月, アメリカ, マディソン
- 澤庸介 1 民間航空機によって観測された上部対流圏/下部成層圏温室効果気体の季節変化, 日本地球惑星科学連合 2014年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Seasonal changes of CO₂, CH₄, N₂O and SF₆ in the upper troposphere/lower stratosphere over the Eurasian continent observed by commercial airliner, MOZAIC - IAGOS Scientific Symposium on Atmospheric Observation by Commercial Aircraft (民間航空機を利用した大気観測に関する科学シンポジウム), 2014年5月, フランス, トゥールーズ
- 3 CONTRAILで観測された上部対流圏CO₂の濃度増加速度の変動, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Variability and representativeness of CO₂ mixing ratios observed in the CONTRAIL project, IAGOS for the GMES Atmospheric Service, Second annual meeting, 2014年11月, スイス, ジュネーブ
- 沢田雅洋 1 軸対称台風モデル JCHIPS を用いた台風の強度予報実験, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 2 IWTC8 参加報告, 台風セミナー2014, 2014年12月, 東京都
- 志藤文武 1 A sensibility study on the role of the urban land surface scheme for a regional climate, 日本地球惑星科学連合 2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 An application of the urban land surface parameterization for 4km-resolution simulation of present climate, 11th Annual Meeting, Asia Oceania Geosciences Society, 2014年7月, 北海道札幌市
- 3 観測露場周辺の気温の通年観測(第3報): ビルの影と気温, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 嶋田宇大 1 ドップラーレーダーで5分毎に捉えた T1215 の内部構造, 日本気象学会 2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 日本海ポーラーロウの発達に下層傾圧性が果たす役割, 第1回メソ気象セミナー, 2014年6月, 茨城県つくば市
- 3 Intensity Estimation of Tropical Cyclones Passing Okinawa by Using GBVTD Technique, 第10回メソスケール気象と熱帯低気圧に関する国際会議, 2014年9月, アメリカ, ボルダー
- 4 Role of Low-level Baroclinicity in the Development of Polar Lows over the Sea of Japan, 第10回メソスケール気象と熱帯低気圧に関する国際会議, 2014年9月, アメリカ, ボルダー

- 5 ドップラーレーダーによる T1215 のトロコイダル運動及びその内部構造の解析, 日本に
接近する台風に関するワークショップ, 2014 年 10 月, 沖縄県西原町
- 6 トロコイダル運動している T1215 の内部構造のレーダー解析, 日本気象学会 2014 年度秋
季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 小司禎教 1 観測船搭載 GNSS による水蒸気解析実験, 平成 26 年度測位航法学会全国大会, 2014 年 4
月, 東京都
- 2 A Dense Observation of the Tokyo Metropolitan Area Convective Study for Extreme
Weather Resilient Cities (TOMACS), 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014
年 4 月, 神奈川県横浜市
- 3 複数測位衛星の視線遅延量を利用した観測点周囲の PWV 分布解析, 日本気象学会 2014 年
度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 4 A Dense Observation Campaign of the Tokyo Metropolitan Area Convective Study for
Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS), 第 10 回メソスケール気象と熱帯低
気圧に関する国際会議(ICMCS-X), 2014 年 9 月, アメリカ, ボルダー
- 5 Retrieval of Local-scale PWV Gradient and Degree of Water Vapor Inhomogeneity using
GNSS Slant Path Delays for Severe Weather Monitoring, 第 10 回メソスケール
気象と熱帯低気圧に関する国際会議(ICMCS-X), 2014 年 9 月, アメリカ, ボルダー
- 6 稠密気象観測による極端気象メカニズム解明, 公開シンポジウム「最先端レーダ情報を
社会に活かす」, 2014 年 9 月, 東京都千代田区
- 7 複数 GNSS 利用による海上での可降水量解析精度向上, 日本気象学会 2014 年度秋季大会,
2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 8 GPS/GNSS 反射波を用いた積雪深解析 (序報), 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014
年 10 月, 福岡県福岡市
- 9 An overview on application of GPS RO and GPS PWV data on data assimilation to
numerical weather prediction, National Workshop on GPS RO Technique and
Application, 2015 年 3 月, インド, チェンナイ
- 10 Data Assimilation of GPS PWV for Myanmar Cyclone NARGIS, NARL Seminar, 2015
年 3 月, インド, ガダンキ
- 新藤永樹 1 気象研究所全球気候モデルの熱帯海洋上の比湿プロファイルのバイアスについて, 日本
気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 Simulation of the Madden-Julian Oscillation in the MRI-GCM., Workshop on Tropical
Precipitation System 2014, 2014 年 8 月, 神奈川県横浜市
- 新堀敏基 1 火山噴火による降灰予測, 平成 26 年度科学技術週間特別講演, 2014 年 4 月, 茨城県つく
ば市
- 2 領域移流拡散モデルによる 1914 (大正 3) 年桜島噴火を想定した火山灰拡散および降灰
予測, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 3 高層の火山灰の落下速度—鈴木抵抗係数へのカニンガム補正の適用—, 日本火山学会
2014 年度秋季大会, 2014 年 11 月, 福岡県福岡市
- 4 2014 年 9 月 27 日御嶽山噴火に伴う降灰予報の検証, 日本火山学会 2014 年度秋季大会,
2014 年 11 月, 福岡県福岡市
- 5 2014 年 9 月 27 日御嶽山噴火の降灰予測の課題, 東京大学地震研究所共同利用研究集会
「火山現象のダイナミクス・素過程研究」, 2014 年 12 月, 東京都文京区
- 清野直子 1 首都圏における対流性降水環境場の観測と数値実験, 日本気象学会 2014 年度春季大会,
2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 首都圏の夏季降水に対する都市の効果 (3) -日降水量に顕著な違いが見られた事例につ
いて-, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 3 Observations and urban simulations for TOMACS heavy rainfall cases, Second

- International Workshop on Tokyo Metropolitan Area Convective Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS/RDP), 2014年11月, 東京都
- 瀬古弘 1 気象庁現業ドップラーレーダで求めた屈折率分布のデータ同化実験, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 GNSS データによる水蒸気量場推定, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Tokyo Metropolitan Area Convective Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS), Seminar at Sao Paulo University, 2014年6月, ブラジル, サンパウロ
- 4 Data assimilation experiment of a local heavy rainfall using a nested LETKF system, Seminar at Sao Paulo University, 2014年6月, ブラジル, サンパウロ
- 5 局地的大雨等の予報精度向上にむけたデータ同化・アンサンブル手法の開発, 日本気象学会2014年度夏季大会「ザ・竜巻」, 2014年8月, 東京都千代田区
- 6 アンサンブル予報結果による九州北部豪雨の要因の抽出の試み, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 可搬型水蒸気ライダーと高密度気圧観測網を想定した観測システムシミュレーション実験, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 8 雨や台風, 竜巻の予報精度向上を目指す取り組み, 第12回環境研究シンポジウム, 2014年11月, 東京都千代田区
- 9 Data assimilation experiments of refractivity data obtained by JMA-operational Doppler radar, Second International Workshop on Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS/RDP), 2014年11月, 東京都
- 10 Data assimilation experiments of refractivity distribution observed by an operational Doppler Radar of JMA, The fourth International Symposium on Data Assimilation, 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 11 Development of a Two-way Nested LETKF System for Cloud-resolving Model, 4th International Symposium on Data Assimilation (ISDA), 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 12 Observation system simulation experiments of the meso-scale convergence that causes the local heavy rainfall, 4th International Symposium on Data Assimilation (ISDA), 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 高木朗充 1 気象レーダーによる2011年新燃岳噴火の噴煙の高さと空振データの関係, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 噴火現象の即時的な把握手法の検討, 桜島火山観測研究集会, 2014年5月, 鹿児島県鹿児島市
- 3 Relationship between Infrasound Signals and Plume Heights by the JMA's Weather Radar, the Shinmoe-dake 2011 Eruption, Japan, 8th Biennial Workshop on Japan-Kamchatka-Alaska Subduction Processes, 2014年9月, 北海道札幌市
- 4 2014年御嶽山噴火前後の傾斜変動と浅部圧力源, 日本火山学会2014年秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 5 伊豆大島測距観測網による地殻変動モニタリング, 日本火山学会2014年秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 6 GPS キャンペーン観測によるマヨン火山の地殻変動, 日本測地学会第122回講演会, 2014年11月, 茨城県つくば市
- 7 Pressure source of Mayon volcano estimated by GPS Campaign Survey, Asian Seismological Commission 2014, 2014年11月, フィリピン, マカティ

- 8 御嶽山等における噴火現象のナウキャスト実現の検討, 御嶽山2014年噴火 科学研究費研究集会, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 高山博之 1 伊豆大島の地殻変動にみられる短周期変動について, 日本火山学会 2014 年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 田尻拓也 1 広範なエアロゾル種の雲核・氷晶核能に関する研究(その5), 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Experimental investigation of CCN and IN abilities of various aerosol types in the MRI Cloud Simulation Chamber, 第14回アメリカ気象学会雲物理会議, 2014年7月, アメリカ, ボストン
- 3 MRI 雲生成チェンバーによるエアロゾルの間接効果に関する実験的研究(その4), 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年8月, 茨城県つくば市
- 4 黄砂イベント時の大気エアロゾルの氷晶核能, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 田中昌之 1 中規模の繰り返し相似地震発生状況に関する調査について, 研究集会”日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)”, 2014年7月, 宮城県仙台市
- 2 茨城県東方沖の震源決定深さについて, 日本地震学会 2014 年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 3 中規模の繰り返し相似地震の結果検証と最近の活動について, 日本地震学会 2014 年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 津口裕茂 1 集中豪雨の特徴に関する統計解析, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 台風に伴う豪雨-2013 年台風第 26 号に伴う伊豆大島の大雨-, 第 41 回メソ気象研究会, 2014年5月, 東京都千代田区
- 3 2013年8月9日の秋田・岩手県の大雨の発生要因について, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 4 近年の顕著な集中豪雨事例の再解析～事例解析と統計解析によるアプローチ～, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 5 2013年8月9日の秋田・岩手県の大雨の発生要因について(その2), 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 辻野博之 1 海洋モデル駆動のための気象庁 55 年長期再解析(JRA-55)の較正(1)JRA-55 の誤差評価, 日本海洋学会 2014 年度秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 対馬弘晃 1 tFISH/RAPiD: Rapid Improvement of Near-Field Tsunami Forecasting Based on Offshore Tsunami Data by Incorporating Onshore GNSS Data, International Symposium on Geodesy for Earthquake and Natural Hazards(GENAH)2014, 2014年7月, 宮城県松島町
- 2 津波警報の改善に向けた津波即時予測の高度化, 地震学夏の学校 2014, 2014年9月, 岩手県下閉伊郡
- 3 自己浮上式海底水圧計データを用いた 2011 年東北地方太平洋沖地震の津波波源の推定, 日本地震学会 2014 年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 4 自己浮上式海底水圧計データを用いた 2011 年東北地方太平洋沖地震の津波波源の推定, 第 4 回 巨大津波災害に関する合同研究集会, 2014年12月, 宮城県仙台市
- 5 リアルタイム津波予測のための津波データベースの高精度化, HPCI 戦略プログラム分野 3「防災・減災に資する地球変動予測」地震津波シミュレーションワークショップ, 2015年2月, 東京都千代田区
- 坪井一寛 1 北西太平洋上の大気中ラドン濃度の時空間変動, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 南鳥島気象観測所における大気中ハロカーボン濃度観測, 日本気象学会 2014 年度秋季大

- 会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 3 南鳥島 C-130H 輸送機を利用した温室効果ガスの観測, 第20回大気化学討論会, 2014年10月, 東京都府中市
- 露木義 1 Deterministic predictability of the most probable state and reformulation of variational data assimilation, 日本地球惑星科学連合 2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 決定論的予測可能性の必要条件と変分法データ同化(第3報), 日本気象学会 2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 出牛真 1 Diagnosis of Meridional Carbon Monoxide Transport in the Troposphere, 11th Annual Meeting, Asia Oceania Geosciences Society, 2014年7月, 北海道札幌市
- 2 巨大火山噴火が中層大気の大循環・化学過程へ及ぼす影響: 地球システムモデルによる解析, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 3 Impact of a super-volcanic eruption on general circulation and chemistry in the middle atmosphere, AMS 95th Annual Meeting, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 豊田隆寛 1 Mixed-Layer Depth Intercomparison among Global Ocean Syntheses/Reanalyses, Workshop on Ocean Modelling and Reanalysis Data, 2014年7月, 韓国, ソウル
- 2 グリーン関数法を用いた生態系モデルに対するデータ同化について, 第18回データ同化夏の学校, 2014年8月, 青森県むつ市
- 3 Aquarius 衛星海面塩分データの全球海洋再解析へのインパクト, 北太平洋を中心とする循環と水塊形成(大槌シンポジウム海洋パート), 2014年8月, 岩手県大槌町
- 4 Aquarius 衛星海面塩分データの全球海洋再解析へのインパクト, 2014年度日本海洋学会秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 5 Improvements to a global ocean data assimilation system through the incorporation of Aquarius surface salinity data, Ocean Salinity Workshop, 2014年11月, イギリス, エクセター
- 6 Improvements to a global ocean data assimilation system through the incorporation of Aquarius surface salinity data, Data assimilation Workshop, 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 7 Assimilation of ice/ocean data in MRI models, Workshop on Optimal Estimation of Ocean, Ice and Atmosphere Parameters, 2015年3月, デンマーク, コペンハーゲン
- 直江寛明 1 波数2型の成層圏突然昇温と成層圏対流圏力学結合, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 2 Effect of stratospheric ozone depletion on the DMS and its sulfur-related aerosols in the Southern Hemisphere, AMS 95th Annual Meeting, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 永井智広 1 二酸化窒素観測用差分吸収法ライダー(DIAL)の開発, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 仲江川敏之 1 タンクモデルで算定された貯水量の年平均値の長期変動, 日本気象学会 2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 長岡優 1 地震波干渉法による霧島山の表面波速度構造推定の試み, 日本火山学会 2014年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 中田健嗣 1 紀伊半島南方沖の南海トラフの南側での微小地震活動について, 日本地震学会 2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 中野英之 1 共有化できそうな、あると便利な OGCM の解析 tool, 研究集会「海水海洋モデリングの共通基盤構築に向けて」, 2014年7月, 北海道札幌市

- 2 黒潮続流に対する Shatsky Rise の影響 II, 日本海洋学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 9 月, 長崎県長崎市
- 南雲信宏 1 NHM を用いた夏季関東平野の積乱雲のシミュレーションとその検証, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 A case study of local front associated with a local severe rain using non-precipitation echoes: Complex observation of Doppler radar and Doppler lidar, 第 10 回メソスケール気象と熱帯低気圧に関する国際会議(ICMCS-X), 2014 年 9 月, アメリカ, ボルダー
- 3 海風前線周辺の気流構造と非降水エコー分布の関係, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 丹羽洋介 1 Variations of GHGs from the lower-troposphere to the UT/LS revealed by two Japanese regular aircraft observation programs, EGU General Assembly 2014, 2014 年 4 月, オーストリア, ウィーン
- 2 Development of a variational CO₂ inversion system with an icosahedral grid atmosphere transport model, 10th International workshop on greenhouse gas measurements from space, 2014 年 5 月, オランダ, ノールドウェイク
- 3 4次元変分法を用いた CO₂ 発生・吸収源推定, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 4 Interannual variations of CO₂ fluxes in the Asian tropics inferred by measurements on board commercial airliner, AOGS 11th Annual Meeting, 2014 年 7 月, 北海道札幌市
- 5 Three-dimensional variations of greenhouse gases over the Asia and Pacific regions monitored by two Japanese regular aircraft observation programs, 第 13 回大気科学全球汚染国際委員会/国際大気科学協同研究計画 (iCACGP/IGAC) 合同科学会合, 2014 年 9 月, ブラジル, ナタール
- 6 トップダウン・アプローチによる CO₂ フラックス推定の高解像度化に向けて, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 庭野匡思 1 新雪粒径が積雪物理状態に与える影響, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
- 2 気象研で開発した積雪変質モデル SMAP の概要, 平成 26 年度第 2 回予報課談話会(数値予報課コロキウムとの合同開催), 2014 年 5 月, 東京都千代田区
- 3 気象庁非静力学モデル JMA-NHM と積雪変質モデル SMAP の結合に向けて, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 4 グリーンランド氷床質量収支モデルの開発, 雪氷研究大会(2014・八戸), 2014 年 9 月, 青森県八戸市
- 野坂真也 1 地域気候モデルの風に対するバイアス補正について, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 地域気候モデルの風に対するバイアス補正手法の比較, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 萩野谷成徳 1 館野の鉄塔データから推定した粗度長の長期変動(2), 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 橋本明弘 1 2011 年 1 月 26 - 27 日新燃岳噴火に伴う火山灰輸送に関する数値実験, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 航空機・地上観測データに基づく雲物理モデルの改良: その 2, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 3 Numerical experiment on cloud formation in two-component hygroscopic aerosol system, 第 14 回アメリカ気象学会雲物理会議, 2014 年 7 月, アメリカ, ボストン

- 4 Multi-dimensional bin-microphysics model coupled with JMA-NHM, 第3回非静力学モデルに関する国際ワークショップ, 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 5 Improvement of bulk microphysics in JMA-NHM based on airborne observation, 第3回非静力学モデルに関する国際ワークショップ, 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 6 多次元ビン法NHMの開発-雲核2成分系の導入-, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 グリーンランド気象予測実験と検証, 低温科学研究所共同研究集会「グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響」, 2014年11月, 北海道札幌市
- 8 噴煙柱モデルの再構築と火山灰輸送実験, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「火山現象のダイナミクス・素過程研究」, 2014年12月, 東京都文京区
- 9 Reconstruction of eruption column model based on the 3d numerical simulation of volcanic plume for 2011 shinmoe-dake eruption, アメリカ地球物理学連合2014年秋季大会, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 10 Cloud microphysical modeling study in MRI, 雲乱流に関する国際ワークショップ, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 11 Cloud simulation with multi-dimensional bin-microphysics model, 第5回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 12 グリーンランド気象予測実験結果の検討, 第5回SIGMAワークショップ in 富山, 2015年3月, 富山県富山市
- 林修吾 1 積乱雲内の雷放電点の三次元分布と偏波パラメータの特徴, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 林豊 1 「地震の音を聞いてみよう!」-広報イベントにおける可聴化地震波の体験, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 津波警報の情報価値との関係が明確な適切な採点法, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Proper Scoring System with Definite Connections to Information Values of Tsunami Warnings, AOGS 2014, 2014年7月, 北海道札幌市
- 4 A method to ensure consistency between tsunami forecast chart-based warnings and Mercalli intensity-based evacuation, 日本地震学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 林元直樹 1 海底地震計の相対的地盤増幅特性の評価とその実時間補正の検討:防災科研の相模湾OBSを例として, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Examination of the relative site amplification factor of OBS and their real-time correction: examples of Sagami Bay OBS, NIED, 3rd International Conference on Earthquake Early Warning, 2014年9月, アメリカ, バークレー
- 3 強震時の海底地震計記録の特徴と緊急地震速報処理への影響, 日本地震学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 4 海底地震計の強震入力時における地震波形の特徴と緊急地震速報処理への影響について: JAMSTECの鉏路沖OBSを用いた検証, 第14回日本地震工学シンポジウム, 2014年12月, 千葉県千葉市
- 5 The characteristics of unusual OBS data exposed to strong shaking and the influence of applying these data to EEW processing: examples of Off-Kushiro OBS, JAMSTEC, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 原田やよい 1 JRA-55の熱帯における赤道波の再現性評価報告, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 質量重み付き等温位面上帯状平均法を用いたJRA-55における大気の流れの整合性の評価報告, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市

- 3 The JRA-55 Reanalysis: General specifications and characteristics in the stratosphere, SPARC Reanalysis Intercomparison Project (S-RIP) Workshop and SPARC Data Assimilation (DA) Workshop, 2014年9月, アメリカ, カレッジパーク
- 4 質量重み付き等温位面上帯状平均法 (MIM) による角運動量収支を利用した大気大循環場解析, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 10 月, 福岡県福岡市
- 弘瀬冬樹 1 房総半島沖のプレート間すべりによる応力変化と地震活動の関係 (その 2), 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 5 月, 神奈川県横浜市
- 2 モーメント保存則から推定される最大規模, 第 5 回研究集会”日本における地震発生予測検証実験 (CSEP-Japan)” , 2014 年 7 月, 宮城県仙台市
- 3 Relation between Seismicity and Stress Change Associated with Interplate Slips beneath Boso Peninsula in Japan, AOGS 11th Annual Meeting, 2014 年 8 月, 北海道札幌市
- 4 モーメント保存則から推定される東日本周辺の高溝型地震の最大規模, 日本地震学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 11 月, 新潟県新潟市
- 5 南海トラフ沿い巨大地震の前駆すべりの多様性, 日本地震学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 11 月, 新潟県新潟市
- 福井敬一 1 ALOS/PRISM を用いた日本国内活火山における噴気活動の評価, 日本リモートセンシング学会第 56 回 (平成 26 年度春季) 学術講演会, 2014 年 5 月, 茨城県つくば市
- 2 衛星搭載光学センサーを用いた西之島火山の噴煙活動監視, 日本火山学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 11 月, 福岡県福岡市
- 3 気象レーダー等を用いた桜島における火山噴煙観測研究計画—噴火現象の即時把握及び降灰予報の高度化に向けて—, 桜島火山研究課題第一回研究集会, 2015 年 1 月, 鹿児島県鹿児島市
- 藤井陽介 1 Pathways of the North Pacific Intermediate Water identified through the tangent linear and adjoint codes of an OGCM, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年 4 月, 神奈川県横浜市
- 2 Visualization of ocean water mass pathways using an adjoint technique, The 16th International Symposium on Flow Visualization, 2014 年 6 月, 沖縄県宜野湾市
- 3 アジョイント開発者に優しいモデルコーディング, 北大低温研研究集会「海氷海洋モデリングの共通基盤構築に向けて」, 2014 年 7 月, 北海道札幌市
- 4 Evaluating the Impacts of the Tropical Pacific Observing System in the JMA Seasonal Forecasting System, AOGS 11th Annual Meeting, 2014 年 7 月, 北海道札幌市
- 5 Pathways of the North Pacific Intermediate Water Identified Through the Tangent Linear and Adjoint Models of an Ocean General Circulation Model, AOGS 11th Annual Meeting, 2014 年 7 月, 北海道札幌市
- 6 データ同化夏の学校入門, 第 18 回データ同化夏の学校, 2014 年 8 月, 青森県むつ市
- 7 熱帯太平洋における観測データの同化解析結果の精度に対するインパクト評価, 日本海洋学会 2014 年度秋季大会, 2014 年 9 月, 長崎県長崎市
- 8 ENSO 予測のための海洋データ同化システムの現状と今後の展開, 研究会「長期予報と大気大循環」, 2014 年 12 月, 東京都千代田区
- 9 Evaluation of the Tropical Pacific Observing System from the Ocean Data Assimilation Perspective in the TPOS2020 Workshop, GODAE Ocean View OSEval-TT workshop 2014, 2014 年 12 月, フランス, トゥールーズ
- 10 Recent ocean observation system evaluation studies in JMA/MRI., GODAE Ocean View OSEval-TT workshop 2014, 2014 年 12 月, フランス, トゥールーズ
- 11 Pathways of the North Pacific Intermediate Water Identified Through the Tangent

- Linear and Adjoint Models of an Ocean General Circulation Model, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 12 Conservation law on the product between the forward and adjoint variables and its use for the tracing of water mass, International Workshop on Data Assimilation, 2015年2月, 兵庫県神戸市
- 藤枝鋼 1 日本国内における地表面付近の下向き長波長放射量推定に関する評価, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 藤部文昭 1 東京の局地気象を考える, 日本ヒートアイランド学会第14回プライムセミナー, 2014年4月, 東京都目黒区
- 2 長期観測データから見た異常気象, 学士会夕食会, 2014年4月, 東京都千代田区
- 3 東京都における熱中症死者多発日の気温特性, 日本気象学会 2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 4 日本の短時間強雨の年々変動と気温・海面水温変動との関係, 日本気象学会 2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 古舘友通 1 地震動予測プログラムの並列処理による高速化, 日本地震学会 2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 2 並列処理による震源計算の高速化, 第14回日本地震工学シンポジウム, 2014年12月, 千葉県千葉市
- 3 リアルタイム地震情報をブラウザで表示するためのプログラムの作成, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「揺れの即時的予測システム: 更なる高度化と新しい展開」, 2015年1月, 東京都文京区
- 保坂征宏 1 気象研陸面モデル HAL の改良, 第五回極域科学シンポジウム, 2014年12月, 東京都立川市
- 2 HAL での積雪アルベド、および HAL への裸氷モデルの組み込み案, 「北極域における積雪汚染と雪氷微生物が温暖化に及ぼす影響」に関する第5回ワークショップ, 2015年3月, 富山県富山市
- 干場充之 1 実時間地震動予測—データ同化手法の実データへの適用と予測—, 日本地球惑星科学連合 2014年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 データ同化・リアルタイム Shake-map・波動伝播シミュレーション—次世代の緊急地震速報を目指した研究—, 2014年6月地震・火山グループ研究会, 2014年6月, 京都府宇治市
- 3 実時間地震動予測: 実データへの適用, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「海陸広域観測網がとらえる波動現象と地球内部不均質構造」, 2014年9月, 東京都文京区
- 4 Numerical Shake prediction for Earthquake Early Warning -Data Assimilation, Real-time Shake-map, Simulation of Wave Propagation-, 3rd International Conference on Earthquake Early Warning, 2014年9月, アメリカ, バークレー
- 5 Data assimilation, real-time shake mapping, and simulation of wave propagation: Research toward the next generation of earthquake early warning, 10th joint meeting of UJNR on earthquake research, 2014年10月, 宮城県仙台市
- 6 Review of Earthquake Early Warning of the Japan Meteorological Agency, and its performance during the 2011 Tohoku Earthquake (Mw 9.0), Seminar at KIGAM, 2014年11月, 韓国, デジョン
- 7 揺れの数値予測—データ同化, リアルタイム Shake-map, 波動伝播シミュレーション—, 日本地震学会 2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 8 Prediction of ground shaking from shaking itself: Research toward next generation of JMA EEW, REAKT Final Meeting, 2014年12月, イタリア, ナポリ

- 9 揺れの数値予報—データ同化, リアルタイム Shake-map, 波動伝播シミュレーション—, 第14回日本地震工学シンポジウム, 2014年12月, 千葉県千葉市
- 10 Numerical Shake prediction for Earthquake Early Warning -Data Assimilation, Real-time Shake-mapping, Simulation of Wave Propagation-, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 11 揺れからの揺れの数値予報: 次世代の緊急地震速報を目指した研究, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「揺れの即時的予測システム: 更なる高度化と新しい展開」, 2015年1月, 東京都
- 12 データ同化・リアルタイム Shake-map・波動伝播シミュレーション—次世代の緊急地震速報を目指した研究—, 東北大学理学研究科 セミナー, 2015年1月, 宮城県仙台市
- 13 Numerical shake prediction for Earthquake Early Warning: data assimilation, real-time shake-mapping, and simulation of wave propagation, International Workshop on establishment of prediction of strong ground motions and earthquake disaster of large earthquakes, 2015年2月, 京都府宇治市
- 14 Overview of the REAKT project and Earthquake Early Warning, The 3rd international conference on disaster risk reduction in Sendai. Public Forum, 2015年3月, 宮城県仙台市
- 前田憲二 1 Prediction performance of empirically defined foreshocks in the Izu region, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 伊豆地域における前震の経験則に基づく地震発生予測, 第5回研究集会”日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)”, 2014年7月, 宮城県仙台市
- 3 前震活動に基づいた確率予測モデル(長野県北中部地域への適用), 第206回地震予知連絡会, 2015年2月, 東京都
- 眞木貴史 1 Four-dimensional data assimilation of GOSAT data using an ensemble Kalman filter, The 6th GOSAT RA PI Meeting, 2014年6月, 茨城県つくば市
- 2 The Impact of satellite bias correction in CO₂ data assimilation, TransCom meeting, 2014年6月, オランダ, フローニンゲン
- 3 全球エアロゾル輸送モデル(MASINGAR)を用いた気候研究等への活用について, 日本気象学会2014年度秋季大会統合的陸域圏研究連絡会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 衛星観測データのバイアスがCO₂データ同化に与える影響, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 5 Modeling Study in JMA/MRI, The 7th Meeting of Working Group (I) for Joint Research on Dust and Sandstorms among Mongolia, China, Korea, and Japan, 2014年11月, 中国, 西安
- 6 Dust emission analysis of multi-year dust events by inverse model, 2014 AGU Fall Meeting, 2014年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 7 Operational Services and Research Activities in JMA and MRI/JMA, Meeting of the WMO SDS-WAS Regional Steering Group for Asia, 2015年3月, 中国, 北京
- 益子涉 1 2012年5月6日につくば市に被害をもたらしたスーパーセル竜巻の発生機構(第2報), 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 数値シミュレーションによる竜巻の発生メカニズムに関する研究, 第48回夏季大学「ザ・竜巻」, 2014年8月, 東京都千代田区
- 3 超高解像度数値シミュレーションによる竜巻の詳細構造の解析(第2報), 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Numerical Simulation of the 6 May 2012 Tsukuba City Supercell Tornado: Generation Mechanisms of a Tornado, 27th Conference on Severe Local Storms, 2014年11月, アメリカ, マディソン

- 5 Super High-Resolution Simulation of the Fine-Scale Tornado Structure, 27th Conference on Severe Local Storms, 2014年11月, アメリカ, マディソン
- 6 Super High-Resolution Simulation of the Tsukuba Supercell Tornado (2012): Structure and Dynamics, 第5回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 松枝秀和 1 CONTRAIL で観測された上部対流圏の微量気体濃度の分布と変動, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 2 オールジャパン体制による温室効果ガス観測標準の相互比較実験(iceGGO 計画), 第20回大気化学討論会, 2014年10月, 東京都府中市
- 水田亮 1 気象研究所高解像度大気モデルによる気候変化予測, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 中緯度低気圧発達における上下層別寄与の見積もりとその将来変化, 「急発達する低気圧の実態・予測・災害軽減に関する研究集会」「異常気象研究会」, 2014年11月, 京都府宇治市
- 3 High-resolution AGCM modeling and application for future projection, International Workshop on Risk Information on Climate Change, 2014年11月, 神奈川県横浜市
- 宮岡一樹 1 Slow slip monitoring by stacking method of strain data, スロー地震研究集会, 2014年9月, 京都府宇治市
- 2 歪計データのスタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出, 日本地震学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 3 GNSS データを用いた W-phase 解析と断層面推定, 日本地震学会 2014 年度秋季大会, 2014年11月, 新潟県新潟市
- 村上正隆 1 Closure between CCN and cloud droplet concentrations for warm clouds in western Japan, 第14回アメリカ気象学会雲物理会議, 2014年7月, アメリカ, ボストン
- 2 大気エアロゾルの氷晶核能と雲・降水影響, 第31回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2014年8月, 茨城県つくば市
- 3 大気エアロゾルの氷晶核能に関する研究, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 4 Summary of Japanese Cloud Seeding Experiments for Precipitation Augmentation (JCSEPA), 米国気象学会 第20回意図的・非意図的気象改変会議, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 5 Year-round Occurrence Frequency of Seedable Clouds over Ogouchi Dam West of Tokyo, 米国気象学会 第20回意図的・非意図的気象改変会議, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 村崎万代 1 高解像度 SST 版 JRA-55 を境界条件に用いた NHM による大気応答, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 村田昭彦 1 格子間隔5kmの改良版地域気候モデルによる現在気候の再現性, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 Convection permitting regional climate simulations of precipitation over a southwestern region of Japan, 3rd Lund Regional-scale Climate Modelling Workshop, 2014年6月, スウェーデン, ルンド
- 3 地域気候アンサンブル実験における日本付近の極端な降水量の再現性, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 毛利英明 1 Analysis of air purification in a woodland by field observation and wind tunnel experiment, 4th International Conference on Environmental Pollution and Remediation, 2014年8月, チェコ, プラハ

- 2 Lognormality Observed for Additive Processes: Application to Turbulence, 2014 Interdisciplinary Symposium on Complex Systems, 2014年9月, イタリア, フィレンツェ
- 安田珠幾 1 Decadal prediction of sea level in the western midlatitude North Pacific, Asia Oceania Geosciences Society(AOGS)2014, 2014年7月, 北海道札幌市
- 山内洋 1 つくば竜巻に伴う渦と飛散物の時間・高度変化, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 山口宗彦 1 Tropical cyclone forecasts using TIGGE, JMA's NWP system and WGNE intercomparison of TC track forecasts, Workshop on Numerical Prediction of Tropical Cyclones, 2014年5月, 中国, 台湾
- 2 観測データを用いたアンサンブルスプレッドとアンサンブル平均予報誤差の関係の診断, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Observation-based ensemble spread-error relationship, World Weather Open Science Conference, 2014年8月, カナダ, モントリオール
- 4 Multi-model ensemble forecasts of tropical cyclones using TIGGE, World Weather Open Science Conference, 2014年8月, カナダ, モントリオール
- 5 熱帯低気圧観測における航空機の利用, 日本気象学会第42回メソ気象研究会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 6 2週先までの熱帯低気圧活動予報のスキルの全球マップ, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 7 航空機による台風の「ツボ」の観測, 「航空機観測による大気科学・気候システム研究」研究集会, 2014年12月, 東京都文京区
- 8 Advances in Forecasting Motion, WMO 8th International Workshop on Tropical Cyclones (IWTC-8), 2014年12月, 韓国, 濟州島
- 9 Evaluating precipitation-related variables in the vicinity of typhoons using the NASA's Global Hawk, Joint PI Meeting of Global Environment Observation Mission 2014, 2015年1月, 東京都千代田区
- 10 シミュレート衛星画像による台風 Halong (2014) の急発達の検証, GSMaP および衛星シミュレータ合同研究集会, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 山崎明宏 1 福岡でのエアロゾル光学特性観測, 福岡大学「福岡から診る大気環境」研究所設立記念研究会, 2014年6月, 福岡県福岡市
- 2 積分球を使ったスカイラジオメータの検定, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 山田芳則 1 2013年3月2~3日の北海道東部での暴風雪に関する数値実験, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 2 異なるバルク微物理モデルの違いによる東京及びその周辺の降雪予測の比較, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Predictability Of Severe Ramp Down Events Of Global Horizontal Irradiance For The Day And The Next Day By Numerical Weather Prediction Models -A Case Study-, グランド再生可能エネルギー2014 国際会議, 2014年7月, 東京都江東区
- 4 気象予測, 電気学会東海支部講習会 専門講習会「風力・太陽光発電の出力予測技術」, 2014年11月, 愛知県名古屋市
- 5 2つの積乱雲の併合過程の解析, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年11月, 福岡県福岡市
- 山中吾郎 1 熱帯太平洋十年規模変動に見られる暖候期終息時の位相反転について, 日本海洋学会2014年度秋季大会, 2014年9月, 長崎県長崎市
- 山本哲 1 世界各国における地上気象観測環境基準の現状, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014

- 年5月, 神奈川県横浜市
- 2 「藤原の効果」の語の起こりについての推論, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年5月, 神奈川県横浜市
- 3 温室効果気体の演示/実験概観, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年10月, 福岡県福岡市
- 山本哲也 1 伊豆大島千波観測点の多成分ひずみ計データの特性, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年5月, 神奈川県横浜市
- 2 伊豆大島の多成分ひずみ計で観測される地震波形の特徴, 日本火山学会2014年度秋季大会, 2014 年11月, 福岡県福岡市
- 弓本桂也 1 Long-term inverse modeling of Asian dust with satellite observation and aerosol 4D-VAR data assimilation system, International Conference on Atmospheric Dust (DUST2014), 2014 年6月, イタリア, カステッラネータ・マリーナ
- 2 Experiences from data assimilation experiments with CTM, Joint seminar for Asian dust and aerosol modeling, 2014 年8月, 韓国, ソウル
- 3 黄砂発生量の長期間逆推計, 第55回大気環境学会年会, 2014 年9月, 愛媛県松山市
- 4 全球エロゾルモデル MASINGAR を用いた黄砂同化予測システムの開発, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年10月, 福岡県福岡市
- 5 A comparison between GEOS-Chem simulated and satellite retrieved NO₂ column over East Asia for inversion of NO_x emissions, NO_x workshop in Tokyo, 2014 年11月, 東京都
- 6 Assimilation of aerosol information from Himawari-8 and other missions, Joint Japan-Australia Workshop on Applications of Himawari 8/9 Satellite Data, 2014 年11月, 東京都
- 7 黄砂同化予測システムの開発にむけて, 風送ダストに関する現状と今後の展開に関する研究集会, 2014 年12月, 福岡県春日市
- 8 Inter-annual variability of air pollutants over East Asia: an integrated analysis using satellite, lidar and numerical model, AGU Fall Meeting, 2014 年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 横田祥 1 Data Assimilation Experiment of Tsukuba Tornado on May 6, 2012 using MRI Doppler Radar data, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会, 2014 年4月, 神奈川県横浜市
- 2 2012 年5月6日につくば市に被害をもたらした竜巻に関するアンサンブル実験による相関解析, 日本気象学会 2014 年度春季大会, 2014 年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Data Assimilation Experiments for the Tornado Outbreak Near Tsukuba on May 6, 2012 with the Nested-LETKF System, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting, 2014 年7月, 北海道札幌市
- 4 Assimilation of Doppler radar and surface observations for the tornado outbreak on 6 May 2012, International Conference on Mesoscale Meteorology and Tropical Cyclones (ICMCS-X), 2014 年9月, アメリカ, ボルダー
- 5 二重偏波レーダーで推定した雨水量の同化実験—2012 年5月6日に関東地方で発生した竜巻の事例について—, 日本気象学会 2014 年度秋季大会, 2014 年10月, 福岡県福岡市
- 6 Assimilation of rain estimated by multi-polarization radar for the tornadoes outbreak on 6 May 2012, Second International Workshop on Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS/RDP), 2014 年11月, 東京都
- 7 An Ensemble-Based Variational Data Assimilation System Using Observation Localization, The fourth International Symposium on Data Assimilation (ISDA), 2015 年2月, 兵庫県神戸市

- 8 Predictability of tornadoes in the Kanto region on 6 May 2012 based on assimilation of dense observations using the nested - LETKF system, 第5回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2015年3月, 愛知県名古屋市
- 吉田康平 1 Solar influence on Last Millennium climate simulated by MRI-CGCM3, 5th International HEPPA Workshop in conjunction with SPARC/SOLARIS-HEPPA, 2014年5月, ドイツ, バーデン=バーデン
- 2 High-resolution climate simulation over Last Millennium in MRI-CGCM3, The second Paleoclimate Modelling Intercomparison Project phase 3 general meeting, 2014年5月, ベルギー, ナミュール
- 3 Upwelling in the tropical tropopause layer in CMIP5 models and MRI-AGCM, Asia Oceania Geosciences Society 11th Annual Meeting (AOGS2014), 2014年7月, 北海道札幌市
- 4 MRI-CGCM3による過去千年気候の高解像度シミュレーション, 日本気象学会2014年度秋季大会, 2014年10月, 福岡県福岡市
- 5 Intermodel comparison of upwelling in the tropical tropopause layer by using CMIP5 models and MRI-AGCM, AMS 95th Annual Meeting, 2015年1月, アメリカ, フェニックス
- 6 CCM1 simulation by MRI-ESM1r1 and comparison among JRA-55 family products focusing on QBO, QBO Modelling and Reanalyses Workshop, 2015年3月, カナダ, ビクトリア
- 吉田智 1 広帯域雷放電観測装置の開発とその応用, 日本地球惑星科学連合2014年大会, 2014年4月, 神奈川県横浜市
- 2 広帯域雷放電三次元可視化装置の開発とその精度検証, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 Relationship between preliminary breakdown and charge structure revealed by phased array radar, 15th International Conference on Atmospheric Electricity, 2014年6月, アメリカ, オクラホマ
- 4 Characteristics of radiation of lightning discharge in LF band, 31th URSI GASS, 2014年8月, 中国, 北京
- 吉村裕正 1 The Nonhydrostatic Global Spectral Atmospheric Model using Double Fourier Series, Joint Workshop of 6th International Workshop on GCRM and 3rd International Workshop on NHM, 2014年9月, 兵庫県神戸市
- 和田章義 1 数値シミュレーションによる台風発達の研究, 第41回メソ気象研究会, 2014年5月, 東京都千代田区
- 2 NHM-LETKFを用いた台風0813号(Sinkaku)の予測可能性, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 3 台風1330号(Haiyan)における大気海洋環境場の役割, 日本気象学会2014年度春季大会, 2014年5月, 神奈川県横浜市
- 4 Numerical Simulations on Rapid Intensification of Typhoon Haiyan (T1330), AOGS 11th Annual Meeting, 2014年7月, 北海道札幌市
- 5 2013年台風第30号(ハイヤン)の数値シミュレーション, 第12回環境研究シンポジウム, 2014年11月, 東京都千代田区